

伊勢市地域審議会会議概要

(平成 27 年度 第 1 回二見地区地域審議会)

1. 日 時 平成 28 年度 1 月 19 日 (火)
2. 場 所 二見総合支所 3 階 第 2 会議室
3. 会議内容 ①市町村合併の検証報告について
②その他
4. 出席委員 松本徳男委員、山本貞夫委員、濱口憲敏員、松本誠委員、奥野雅則委員、
中村亘委員、橋本清美委員、北井伸治委員、北村峯記委員、酒徳孝委員、
松原孝次委員、松本昌純委員、濱條幸久委員
5. 欠席委員 加藤正彦委員
6. 出席職員 情報戦略局長、企画調整課長、企画調整係長、市民交流課長
二見総合支所長、係
7. 傍聴人 0 名
8. 内容 (概要)
①市町村合併の検証報告について
資料を元に企画調整課長より説明
主な内容としては、合併前の旧 4 市町村と新伊勢市との比較、合併調整事項についての説明を行なった。

【質問事項等】

委員：合併特例債が 5 年間延長されるがハード面で今後 200 億円ある中で二見町に合併特例債を利用して建設予定されるものがあるか。

情報戦略局長：合併特例債 368 億円のなかで約 165 億つかっている。今後、財政出動を控えており、一番大きいのが病院の建替え、学校の統廃合による建設と考えられる。

現在、学校の統廃合については、中学校区で宮川と沼木、また豊浜と北浜で進めている。担当部局でないため順番は申し上げにくいですが、順次整備していく。二見地区の順番については申し上げにくいですが統合はしていく。活用時期は平成 32 年までであるので、一番有利な財源である合併特例債を使っていく。

委員：平成 29 年 4 月に、二見小学校と今一色小学校が統合されるが未確定な部分がおおい。噂であるが光の街に移転するという話もあるが土地の整備もされておらず、また校舎も建設するとなると時間、費用もかかってしまう。

合併特例債を他の事業で利用していくと、合併はしたが移設する際に合併特例債を利用できない場合が出てくるのではないかと、ある意味早いもの勝ちで早く建物を整理したほうが有利なのではないか。

企画調整課長：学校統合の考え方は、沿岸部・海に近い地域を早くしよう、単学級の場合にはクラス替えが必要であるというのが根本にあり、教育環境を整備していくことが目的の統廃合であることから、合併特例債がないから後回しになるということは基本的にない。財源については、市全体で有利な財源を使っていくのが一番であり、合併特例債については、大規模なものに活用していきたいという考えである。学校整備については、文部科学省関係の補助金や起債も活用して進めていく方針である。

委員：施設利用料の料金統一を図るなかで市のコミュニティセンターも統一を図る方向で検討しているのか

企画調整課長：はい。

委員：平成 29 年度 4 月から二見小学校、今一色小学校が統合されることが決まったが元々高台へ移設の話があったが、統合後高台への移設計画はあるか。

企画調整課長：統合の合意形成を図るのに時間がかかったが、少子化の進行もあり、平成 29 年 4 月の統合となった。高台への移設については、保育所、中学校も同様に海岸付近にあるため、一緒にという要望もある。

委員：東日本大震災のおりに大勢の方がなくなったが、子供達を迎えにいってお亡くなりになった方もいる。病院建設も大切であるが、南海トラフ地震も 30 年以内に必ず起こるといわれる中で、保育園、小学校、中学校をできるだけ早い時期に高台へ移設してもらおうほうが一番いい方法かなと思う。

企画調整課長：基本的な考えは、高台があるところは高台へ、そうでないところは高層にして浸水部分等を想定した上で高く建設するという計画であった。ご意見については庁内でも共有させていただく。

委員：今言った意見はあくまでも要望です。

委員：観光文化会館について、昔は、駅に近く便利な公共施設であったかもしれないが、現在機材の搬入のためのトラック等が停車できない。関係者駐車場もなく、一般のお客様の駐車場もない。市の考えとして文化活動への予算配分、またホールとか文化会館の新設の予定はありませんか

企画調整課長：駐車場についてご期待に添えてなく申し訳ない。観光文化会館に限らず市の施設については老朽化が進んでいるものが多い。国の方針もあり、現在、公共施設管理計画を整理しており、各個別施設の方針を来年度中に決めるように進めている。本計画により、市全体として施設の方向性を示すことになる。観光文化会館についての今日のご意見についても共有させていただく。

委員：本庁舎について改修して使用する中で駐車場のスペースをなんとかして欲しい。現在、車が主であり、地方にいけば行くほど車が必要である。公共施設について駐車場は大事であると思います。

企画調整課長：駐車場のお話は承らせていただく。

委員：防災無線だが聞こえない場所、共音するところがおおいが確認はとっているのか。

情報戦略局長：聞こえないというお話があれば、危機管理が現地を調査している。

委員：2年位前からぜんぜん聞こえない危機管理課にも電話してある。サンアリーナ付近では三津区、光の街区の無線が放送され音が共音して聞こえたり、聞こえなかったりする。また、朝熊町でも聞こえない箇所があります。

業者にまかせてばかりでなく、設置したおりに誰かが確認はしたことはあるのか。

情報戦略局長：設置するにあたり、調査から検査は業者に委託している。

委員：同様な箇所がこれ市内9ヶ所ぐらいある。

自分が車で走っているなかで、お宅たちも一回把握したらいい

会長：危機管理と調整して現状を把握するようお願いしたい。

委員：もう一回よく読んでみないとわからない。お宅らではわかるかと思うがわたしら凡人ではわからない

会長：経過報告、説明会において以前も言ったかもしれないが事前に資料を送ってもらい読んで会議に臨むと大分違うと思うが、説明してもすぐに疑問、質問がでてこない。資料配布をいただくありがたい。事務局をとおして質疑させていただきたい。

総合支所長：質疑があれば対応させていただきます。

委員：今日、別の会議があり福祉施設の活動方針で、二見町のデーサービスの廃止の話があった。二見町のデーサービスは、旧二見町時代から民生委員の方と社会福祉協議会と一体となって対応しており住民一体の施設となっている。

財政的なことがあるかもしれないが、本日の説明にもあった「高齢者社会に対応した町づくり」ということをあげていただいているため、住民サービスが欠けないように住民の意見も聞いていただいで対応していただきたい。

委員：平成28年4月1日から放課後児童クラブについても平成28年4月から運営が社会福祉協議会から民間の日本デイケアセンターに変更されると聞いているが、放課後児童クラブについても民生委員、児童委員、ボランティア団体とかいろいろな形で関わりをもち社会福祉協議会を中心にこなされてきた。決定事項なため、いまさら言ってもしかたがないかもしれないが行政の立場として、安いほうへとなくなってしまったのかと思う。

二見のデイサービスについても通所者から話を聞いたが、民間へ移行していくと聞いている。今まで二見町がデイサービスを作って地域の方々の高齢者の楽しい憩いの場を作ってきたのに何でそんな方向に動くのかなと思う。

また、本当かどうかわからないが、障がい者施設、そみんなについても通所者の親御さんからここもなくすということも聞いている。

お金が高い安いではなく地域が必要としているのであればその施設についてはもう一度考えていただく必要があるのではないかと、二見町の方々の楽しみ、憩いの場をなくしてもいいのか話し合いにいくとそういう話がでてくる。今日きている方々は担当部署ではないので返答できないかもしれないが、こういう意見があったということを担当部署の方々に説明して頂きたいと思うのでよろしくお願いします

委員：関係する意見だが、二見町のデイサービスの利用者の内訳は、高齢者、なかには重度の障害者も見える。重度の障害者もデイサービスに参加され満足度は良いと結果がでている。

二見町のデイサービスは地元で利用できるのが良いという意見がさかんにでている。

伊勢市の中でアンケートを重要視しているが、決定するまでに利用者のアンケートはとられたのか、意見のなかで決定したものをひっくり返すのは難しいと思うがアンケートをされたのであればなぜそのような結果として結論がでたか不可解におもうのでその辺も教えて欲しい。

会長：担当部署と話をしてもらって、アンケートされたかどうか回答をもらうようにしたほうがいいのかですか。一つ地元密着型の施設の体制変革は編成上の問題だけから判断するのではなく現場の声を吸い上げて均衡したから判断していただくほうが良いのではないかと。単純に机の上で決定すると現場から不満として蓄積されるので。今回されたかどうかわからないが要望としてそういうことがあるためこれからは基本姿勢としてそういうスタンスをとっていただきたい。

委員から意見のありました意見集約をしたかどうか聞いていただくようお願いします。

二見総合支所長：お二人から聞いたお話を担当部署つたえさせていただき、地域振興課の方より文書でださせていただきます。

会長：すぐにといわれてもピンとこないこともあるでしょうが、家に帰って精査していただき疑問点があれば、地域振興課を通じて質問、意見を言わせてもらって回答をいただくということでもよろしいでしょうか

②その他

総合支所長より、

・11月に行なった記念式典で4地区の地域審議会からも1名ずつ表彰をうけることになり二見地区として前会長 八木委員長が表彰をうけたことの報告。

・地域審議会が5年間延長になり委員には昨年中に報告済みであるが、第6期地区地域審議会が4月1日よりスタートする。

公募委員を次回発行の公報で周知させて頂き、広報は今週中に届くと思うのでお願いしたい。

今回の資料を持ち帰ってもらい質疑があれば、地域振興課まで連絡をしてもらおうこととし閉会した。